

マーチステークス

<AI注目馬>

12, 13, 16

<最終見解>

米国指向の持続力に優れた血統に向いているレース。

特に相性が良いのはヴァイスリージェント系、エーピーインディ系の血を持つ馬。

土曜の当コースも米国指向。

父か母父米国型ミスプロ系、米国型ナスルーラ系の人気薄好走目立った。

本命はケンシンコウ。

父がエーピーインディ系。母父が米国型ミスプロ系。

昨年の当レースも2着。その時より今年の方が馬場は向いています。

高松宮記念

<AI注目馬>

4, 5, 8, 11, 16

<最終見解>

日曜の中京は雨で極端に時計かかる馬場。

過去5年の高松宮記念で時計の遅い2021年は
ダンチヒ、ノーザンテーストの馬力に主流血統の伸びを
やや足した配合にスプリントG1に強い血を強化した馬が1-3着を独占。

本命はトウシンマカオ。

父のビッグアーサーはサドラーズウェルズの影響が強く、
時計のかかる芝1200m得意な種牡馬。

これまでの芝1200mでは最も時計、上がりともかかる馬場で上昇見込める血統。

母は伸びを強化するスペシャルウィーク。
母母父も日本の芝1200mのG1馬出しているウッドマン。

相手はメイケイエールとナムラクレア。
どちらもミッキーアイル産駒でノーザンダンサーの馬力と
スプリント力が強化された配合馬。

今年は馬力とスプリント力を極端に強化した血統ではなく、
サンデーの伸びも補われた配合馬が上位を占めると予想します。